



# JAL不当解雇撤回ニュース

No191号 2012.08.14  
発行: JAL 解雇撤回国民共闘事務局  
連絡先: 航空労組連絡会事務局  
〒144-0043 大田区羽田 5-11-4  
フェニックスビル内  
TEL: 03-3742-3251 FAX: 03-5737-7819  
<http://www.jalkaikotekakai.com>

## 8月9日 日航本社前宣伝行動

# 労使交渉の場を設けることが、ILO 勧告！

2012年8月9日、日航本社前で不当解雇撤回に向けた宣伝行動と、ILO 勧告に則って早期に労使交渉の場を設けるよう要請を行いました。しかし日本航空は、要請文の受け取りすら拒否。抗議の意を込めて、マイクを通じて要請文を読み上げるとともに、参加者110名のシュプレヒコールで、行動を終えました。

### JALの闘いは第2の国鉄闘争 神奈川共闘会議 川端議長

JALの不当解雇撤回は、第2の国鉄闘争です。労働組合への攻撃であり、組合潰しです。整理解雇4要件は、これまでの闘いで勝ち取ってきたもので、これをなし崩し的にされるようなことがあってはなりません。不当な判決が続いていますが、そうはさせないところを見せつけていきましょう。



そして、この不当解雇の本質は、労働組合潰しだと受け止めています。私たちは、全力で支えていきますし、勝利するまで共に闘っていきましょう。

### 契約制CA雇止め裁判でも勝利を JAL契約制雇止め裁判 木谷事務局長

昨年、東京地裁で会社いいなりの判決がだされました。これは、社会的にも許されない判決だと思います。国会では、労働法の改定法案が可決成立してしまいました。当該契約制客室乗務員を空に戻すために、共に闘っていきます。署名も始めましたのでよろしくお願いいたします。



### 今やれることは何でもやろう 東京国公 植松事務局長

私たちは国家公務員の労働組合です。解雇を自由にしてはなりません。支援に駆けつけてくれた皆さん！今やれることは、何でもやりましょう！マスコミはこの問題を取り上げなくなっていますが、私たちには労働組合の機関紙があります。



### 職場は人員不足にセールス強化 CCU 開執行委員

今の職場の状況は、冠婚葬祭でさえ有給休暇が取れないほど人が足りません。乗務時間も増えています。

本当に職場は、疲れています。乗員部に帰ってきた時、マネージャーからは「お疲れ様」ではなく、「今日のセールス、いくら売れた？」これが第一声です。



### この本質は組合つぶしです 東京労組 野中書記長

本社前行動。こうした闘いを継続しようではありませんか。一人でも二人でも誘って、闘いの輪を広げましょう。

私たちの組合は、中小民間企業に働く労働者の組合です。JALのこの不当解雇は、労働者の生活を奪っていくものです。



相変わらずの利益第一主義で安全の置き去りです。これでは、何が一番大切なのかを見失います。

安全に関してモノをいうベテランの客室乗務員を早く職場に戻してください。そして明るい職場に戻していきたいです。

## 123 便事故をトラウマというのか

客乗原告 石賀さん

123 便事故から 27 回目の夏を迎えました。私は、あの事故で一人の先輩を失いました。私の闘いを支えてくれているのは、あの先輩の姿なのです。稲盛さん！これをあなたはトラウマというのでしょうか？

利益なくして安全なしは正しいのですか？ 123 便事故の後も、業務改善命令が出された後もそして破産騒ぎの中でも、私たちは必死に働いてきました。不当解雇は撤回してください。そして、私たちを空に戻してください。



## 社長! 貴方がすべきは解雇撤回です

乗員原告 山崎さん

植木社長！あなたは、私と航空大学の同期であり同年代です。何故かあなたは、解雇があった時、社外に出ていて、今社長になっています。

同期や同年代の気持ちがわかるなら、あなたの責任で解決すべきだ！植木社長！あなたがやることは、この不当解雇を自主解決することです。私たちは、勝つまで闘います。



## 取り組んでいます！ 高裁に公正な判決を求める要請署名

勝利判決とともに、JAL が安全運航を最優先した航空会社に生まれかわることを目指しています。  
皆様のご協力をお願い致します。

**8 月 31 日（金）18 時**

**大阪エル・シアター**

**JAL 不当解雇撤回！仲間にエールを！怒るみんなの大集会**

**私は変える with you**